

二十世紀梨導入 120 周年記念鳥取梨づくり大会開催要領

1 日 時

令和6年11月12日(火) 13:00~16:30

2 場 所

倉吉市駄経寺町212-5 エースパック未来中心小ホール

3 主 催

鳥取県、全国農業協同組合連合会鳥取県本部、エースパックなしっこ館

4 参集者

梨生産者及び関係者 約300名

5 目 的

「二十世紀」梨が本県に導入されて120周年の節目の年を迎え、これまでの本県での梨づくりの歴史を改めて振り返ることで、先人達の卓越した技術やたゆまぬ努力を学び、今後の産地を担う生産者の栽培技術の向上や生産意欲の高揚を図るとともに、「新甘泉」をはじめとする「二十世紀」の後継品種や新技術を柱とした今後の産地活性化の方向を探る。

6 日 程

時 刻	内 容
13:00	開 会
13:00~13:10	開会挨拶 鳥取県 全国農業協同組合連合会鳥取県本部
13:10~13:40	鳥取県ナシジョイントコンクール受賞者表彰 エースパックなしっこ館館長 総評 鳥取県園芸試験場場長 池田 隆政 氏 受賞者あいさつ
13:45~14:05	「親木の歴史と現在」 講師:エースパックなしっこ館参事 吉田 亮 氏
14:05~15:05	講演 「二十世紀梨導入120年の歴史を辿る」 講師:鳥取大学名誉教授 田村 文男 氏
15:15~15:55	講演 「東郷果実部の取組み」 講師:東郷果実部部長 寺地 政明 氏
15:55~16:10	事例発表 「「梨若丸」の活動」 説明:鳥取西部地区若手果樹農業者の会会長 榎原 啓介 氏
16:10~16:25	紹介 「品種育成の今昔とこれから」 説明:鳥取県園芸試験場果樹研究室研究員 長谷川 諒 氏
16:25~16:30	閉会挨拶 エースパックなしっこ館館長

7 その他 大会参加者は大会終了後のエースパックなしっこ館への入場は資料提示で無料とする。